

普及現地情報

発信年月日:令和6年(2024年)12月18日
所属名:甲賀農産普及課
番号:C24017
発信者名:近藤、志和



土山町茶業後継者が日本茶発祥の地「日吉大社」でPR活動

11月23日、24日、30日の3日間、日本茶発祥の地である「日吉大社」において、甲賀市の土山町農業後継者クラブが自ら加工したほうじ茶のPR活動を実施しました。

この活動は、若手の茶農家で構成される土山町農業後継者クラブが、土山茶を消費者にPRする絶好の機会として、紅葉シーズンで賑わう「日吉大社」で実施したものです。

PRしたほうじ茶は、クラブ員が持ち寄った荒茶を主原料として、クラブ員自らが焙じたものです。一番茶を焙じた「特選ほうじ茶」と抹茶の原料となるてん茶を混ぜて焙じた「てん茶入りほうじ茶」を準備しました。

当日は、時折雨の降る生憎の天気でしたが、クラブ員の積極的な声掛けにより、足を止めて試飲される参拝客も多く、準備したほうじ茶は完売し、土山茶とクラブの活動を大いにPRすることが出来ました。

参拝客からは、「最近はせん茶よりほうじ茶の方を好んで飲んでいる」、「試飲したほうじ茶は香りが良かった」などの感想が聞かれました。また、クラブ員からは、「ものを売る大変さを改めて知った」、「土山茶のいいところを丁寧に説明すれば、買って頂けた」などの感想が聞かれ、今後の生産意欲を高める充実した活動となりました。

土山町農業後継者クラブは今後も積極的にPR活動を実施する予定であり、当課は引き続きクラブの活動を支援して行きます。



参拝客にPRするクラブ員



紅葉シーズンで賑わう日吉大社